

秋田市教育委員会
会 議 録

令和8年2月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和8年2月定例会会議録

- 1 日 時 令和8年2月12日（木曜日）
午後3時30分～午後4時50分
- 2 場 所 5-A会議室
- 3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
学事課長
学事課参事
学校教育課長
教職員室長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
秋田商業高等学校教頭
秋田商業高等学校事務長
御所野学院高等学校長
御所野学院高等学校事務長
美大附属高等学院事務長
総務課長補佐
総務課副参事
総務課副参事
学校教育課副参事
教育研究所副参事
学校適正配置推進室副参事
総務課主席主査

学校教育課主席主査

総務課主査

学事課主査

5 議 題

【教育長等の報告】

- (1) 市立高等学校等の入学者選抜志願者状況等について
- (2) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における秋田市の結果について
- (3) 秋田市立小学校における個人情報の不適切な取扱いについて
- (4) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

6 議 事 午後3時30分開会

【欠席の報告】

委員から定例会を欠席する旨の届出があったことについて、教育長が報告した。

【令和8年1月定例会会議録の承認】

令和8年1月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【非公開の議決】

教育長 報告(3)については、個人に関する情報を含み、会議を公開することにより個人の権利利益を害するおそれのある案件である。

したがって、この案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

【教育長等の報告】

(1) 市立高等学校等の入学者選抜志願者状況等について

教育長 報告(1)「市立高等学校等の入学者選抜志願者状況等について」、事務局から説明願う。

学事課長 (資料に基づき説明)

委員 昨年度よりも秋田商業高校の特色選抜における志願者数が増えているが、どのような取組を行ったのか。

秋田商業高等学校事務長 市内や市外の中学校から進路講話の依頼があった際、全て教員が出向き、本校の特色である商業教育、進路、部活動の実績など、本校のすばらしさを伝えた。

また、部活動の顧問が中学校を訪問し、部活動の担当者との交流に努めたことや、全国高等学校サッカー選手権大会への出場をはじめ、多くの部活動の実績を伝え、学校の活気についてアピールを行ってきた。

さらに、本校の最大の特色である「AKI SHOP」や「キッズビジネスタウン」の活動が、多くのマスメディアに取り上げられた。その中でも生徒が開発した「しいったけうめえカレー」が、全国高等学校フードグランプリの本戦に出場したことも影響が大きかったのではないかと考えている。

委員 私も新聞やニュースなどで拝見したが、秋田商業高校の魅力が様々なところに伝わり、良かったと思う。

委員 秋田商業高校に多くの志願者があり、うれしく思う。様々なマスメディアに取り上げられたことで、秋田商業高校がこれまで積み重ねてきたものや、新たに取組んできたことが、多くの方々に魅力のある学校として受け入れられ、認知度が上がってきていると思う。

また、教育内容も、現在求められているキャリア教育や生

徒たちが企画して作り上げていく点が印象的だと思うので、是非とも今後も生徒たちが希望を持って取り組んでいけるように進めてほしい。

御所野学院高等学校長 御所野学院高校の連携型選抜について、募集人員が24名に対し、志願者が25名で、合格者が24名ということは、選抜した結果、1名が入ることができなかったということか。そのとおりである。定員どおりに選抜するという選考方針の下、選考した。

委員 御所野学院高校と美大附属高等学院については、志願者数が減っている。御所野学院高校については、昨年度の倍率が高かったこともあり、受検控えがあったのかと思う。美大附属高等学院については、今年度から専願のみの募集としたため、併願できる高校を選ぶ方も多かったのではないかと思う。

教育長 美大附属高等学院については、今年度から専願のみとしたが、昨年度と比較するとどうか。

美大附属高等学院事務長 昨年度は2.0倍と高倍率であったものの、専願の生徒に限ると1.8倍で、専願者が大半を占めている。今年度からは専願のみの募集となり、志願者は1.1倍となった。ただし、一昨年度以前もおおむね1.1倍程度で推移していたため、今年度の倍率に大きな変化はないと考えている。

教育長 前年度の倍率が影響する部分はあるかと思う。御所野学院高校に関しても、学校の教育活動のPRや進路指導も十分に行っていると思う。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における秋田市の結果について

教育長 報告(2)「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における秋田市の結果について」、事務局から説明願う。

教育研究所副参事 (資料に基づき説明)

委員

50m走について、現在の中学校2年生が小学校5年生だったときは、全国平均より遅かったが、現時点では、全国平均と同程度となっている。現在の小学校5年生の男女も全国平均より遅い。中学校2年生の記録が伸びた例から、役立てていけることがあるのではないかと思う。タイムが縮まったことについて、行った取組があれば教えてほしい。

また、授業以外で運動やスポーツをする1週間の合計時間で、小学校男子だけが全国平均よりも低いが、これまではどうだったか。

教育研究所副参事

50m走については、教職員研修で様々な工夫を紹介してきたことや、学校での指導の成果が大きいのではないかと考えている。

小学校男子がスポーツをする1週間の合計時間に関して、令和6年度と令和7年度を比較すると、令和6年度は全国平均を上回っていたが、今年度は下回った。原因に関しては、1つに決められるものではないが、小学生だけに限らず、特に土日の運動時間が短いという結果が過去の調査でも出ている。しかし、このことが、今年度の小学校5年生にも直接関係するかにしては、はっきりとは言えない。

また、スポーツクラブ等への所属率が少しずつ下がってきているという点からも、運動する機会が少なくなっている可能性は考えられる。

教育長

小学校の50m走は、全国平均に比べ、これまであまり良くない状況だが、中学校の50m走は、全国平均より良い記録がずっと続いているような印象がある。本市の子どもたちの走力が、中学校で伸びていることについては、どのようなことが考えられるか。

学校教育課長

本市の全ての教員に配布する「秋田市の学校教育の重点」で、各学校での指導に役立ててほしいこととして、良いフ

ームで走るための姿勢、回転数、歩幅やミニハードルを使っ
ての練習法などを示したことも、指導に生かされているもの
と考えている。

委員

体力合計点の経年変化について、小学校男子、女子および
中学校男子は、全国平均を上回っているが、これまでの取組
はどうか。中学校女子は、全国平均と同程度になっている。
例年見られる傾向であるため、その原因や中学校女子の合計
点をもっと高める方策について明らかにすることは難しいと
思われるが、今後の方策についてどのように考えているか。

学校教育課主席主査

小学校で培ってきたものが少しずつ高まり、中学校に上が
ってからも、保健体育科の先生方が丁寧に指導していること
や、授業と授業以外の両面から支えているということが考え
られる。日常的に運動する習慣を身に付けることができるよ
う、家庭との連携が大切であると考えている。授業で示した
運動例について、家庭でも運動するなど授業以外でも運動量
を確保することが、総合的な体力の向上につながっていくも
のと考えている。

委員

授業以外に家庭や部活動でも、中学校女子になると運動す
る機会が減っている状況もあるということか。家庭との連携
について、もっと家庭で意識を高めていくような手立てが大
事な部分になると思う。

睡眠時間が、小学校、中学校のいずれも全国平均を下回っ
ている。秋田の子はしっかり寝ているイメージがあったが、
このような状況も保護者と共有しながら、健康の保持・増進
の啓発を行い、協力を求めていくべきだと思う。

委員

小学校男子の授業以外で運動やスポーツをする1週間の合
計時間が全国平均を下回っている。私の子の周りを見ても、
スポーツ少年団に入っている子やアスレチッククラブなどに
通っている子が減ってきていると感じる。ただ、中学校に入
ると部活動に入る子も多いので、中学校男子が平均を上回っ

ているのは非常に理解できる。秋田は、小学校ではスポーツ少年団にあまり入らないが、中学校で部活動に入ることにより、運動習慣が身に付く子どもが多いのではないかという印象を持った。

睡眠時間について、共働き家庭が多くなってきているので、帰宅後に家族で触れ合う時間が夜になることで、9時間睡眠を確保するのは、かなり厳しいと思う。もしかしたら、そのような点も関係があるのかと思う。

教育長

小学生の睡眠時間は、9時間以上が好ましいとされているが、なかなか全国平均が高いという印象を持った。

秋田市の子どもたちの体格は、全国平均に比べてどうか。恐らく、体力や運動能力とも相関があるのではないかと思うが、どうか。

学校教育課主席主査

体格についてだが、今年度の小学校男子の身長は、本市の平均が140.9cm、全国は139.5cmで、小学校女子の身長は、本市の平均が142.4cm、全国は140.8cmである。小学校男子の体重は、本市の平均が36.3kg、全国は35.0kgで、小学校女子の体重は、本市の平均が35.5kg、全国は34.7kgである。

中学校男子の身長は、本市の平均が163.0cm、全国は161.3cmで、中学校女子の身長は、本市の平均が155.9cm、全国は155.1cmである。中学校男子の体重は、本市の平均が52.2kg、全国は50.1kgで、中学校女子の体重は、本市の平均が48.4kg、全国は46.9kgである。

体格に関しては、小学校、中学校の男女ともに全国平均を上回っている。

教育長

肥満度はどうか。

学校教育課長

県との比較になるが、県の平均値より若干低い。

教育長

全国の抽出の値と比べてはどうか。

教育研究所副参事 今年度の小学校5年生と中学校2年生の令和6年時点のデータとなるが、全国平均に比べて小学校は肥満率が高い。中学校男子は、わずかだが低い。中学校全体で見ると0.7ポイント高い結果が出ている。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

(4) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(4)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 河辺小と戸島小の統合準備委員会が解散するというので、これまで尽力され、子どもたちにとって良い環境を作ろうと話し合っただけの方々が、解散後も統合後の学校に関与していくには、どのような形があるのか。

学校適正配置推進室長 統合してから3か月後くらいに児童、保護者および学校に対して、スクールバスや学校に慣れたかなどについてアンケートを行う。その結果を学校に提供するほか、必要があれば地域やPTAに報告し、関わりを持っていきたいと考えている。

教育長 統合準備委員会の委員になってくださっている方々は、地域の代表者や、PTAの関係者であるため、統合準備委員会として学校を訪問することはなくなるが、今後も、様々な形で中心となって、関わってくださると思われるので、その中で統合後の様子をご覧いただける機会もあるのではないかと思います。

学校適正配置推進室長 地域やPTAとの関わりがあるので、それぞれにおいて関わりを持ちながら進めていきたいと思う。

※ 報告(4)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 今後の日程についてお知らせする。教職員の人事異動等に係る2月臨時会については、2月25日水曜日午後4時30分から開催する予定である。

また、3月定例会については、現在、日程調整中のため、日程が決まり次第、改めてご連絡する。

教育長 2月臨時会は、2月25日水曜日午後4時30分から開催予定とのことである。

また、3月定例会については、現在、日程調整中とのことである。委員の皆様、よろしく願います。

【教育長等の報告】

(3) 秋田市立小学校における個人情報の不適切な取扱いについて

報告(3)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時50分閉会